JSP-50W　鋼斜張橋の概略自動設計

【概要】　JSP-50W は、道路橋示方書･同解説Ⅰ共通編、Ⅱ鋼橋編(平成 24 年 3 月)に基づき、鋼斜張橋の概略設計(断面力算出、断面計算、数量計算、工数積算)を一貫して行います。

【特長】
①主桁形式は鈑桁、箱桁に対応しています。
②モデル入力により簡単に骨組みを作成できます。
③鋼斜張橋および複合斜張橋の概略設計ができます。ただし、複合斜張橋(混合構造)のコンクリート部分は断面力のみが算出できます。
④ケーブル面数は 1 面、2 面より選択できます。
⑤主桁形式は以下に対応しています。
◆RC 床版　：鈑桁 2 主桁、箱桁(1 主桁、2 主桁)
◆鋼床版　：鈑桁 2 主桁、箱桁(1 主桁、2 主桁)、多室箱桁、耐風多室箱桁
⑥ケーブル形式は以下に対応しています。
◆ロックドコイルロープ　◆パラレルワイヤストランド正六角形
◆被覆パラレルワイヤストランド　◆HiAm&DINA アンカーケーブル
◆NEW-PWS
◆任意形式(名称、鋼重、断面積、切断荷重の設定が可能)
⑦ケーブルプレストレスは相対剛度変化法による計算とその結果に対して設計者が任意に値を入力することで決定できます。
⑧構造解析においては死荷重･プレストレス･地震･温度変化は骨組変位法、活荷重は影響線による骨組変位法を用いています。
⑨単位系は SI 単位系および重力単位系に対応しています。

【製品価格】

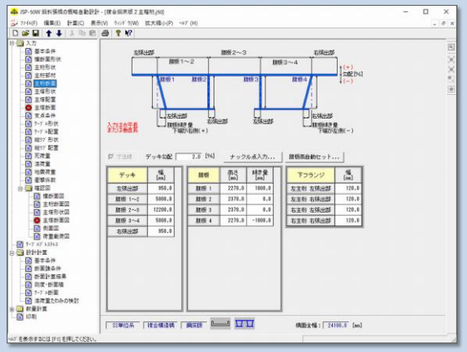
		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	1,980,000 円	1,800,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	198,000 円	180,000 円

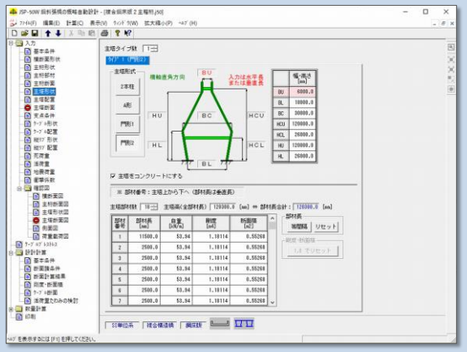
【制限】

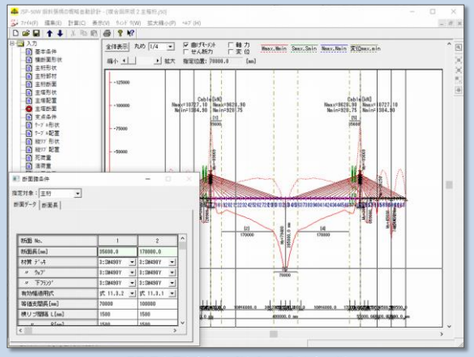
支間数	30　支間	骨組(格点数)	800　格点
部材数(主桁)	200　部材/支間	骨組(部材数)	1000　部材
部材数(主塔)	100　部材/主塔	骨組(活荷重載荷格点数)	500　格点
主塔断面タイプ	10　タイプ		
橋梁の主桁は直線桁のみとし、2 主桁の場合は平行とします。幅員拡幅は考慮しません。			

【動作環境】　Windows 10/11
Microsoft®，Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

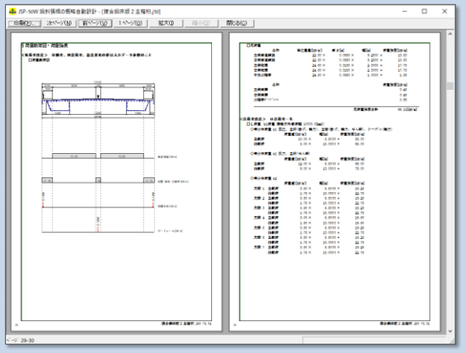
【画面例】

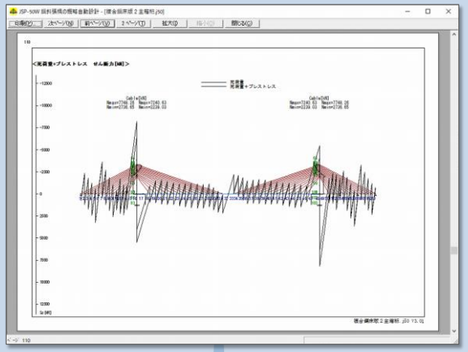

入力／主桁断面


入力／主塔形状


設計計算／断面諸条件

数量計算／数量データ


印刷／計算結果帳票


印刷／計算結果帳票

A803202

JIPテクノサイエンス株式会社
https://www.jip-ts.co.jp/
東京　03-6272-8235　福岡　092-477-6510
大阪　06-6443-1751　仙台　022-711-8202
名古屋　052-953-5100　札幌　011-222-4184